

## 1 障がい者差別解消及び障害理解促進に向けた取組

## (1) 障がい者の状況

令和6年4月1日における本市の人口は90,669人である。そのうち、障がい者手帳の所持者数は4,741人(重複含む。)で、人口に占める手帳の所持者の割合は5.2%である。

身体障害者手帳の所持者数は減少傾向にあり、令和元年と比べ372人(10%)の減である。

知的障がい者(療育手帳)の所持者数は増加傾向にあり、令和元年と比べ75人(11%)の増である。

精神障害者保健福祉手帳の所持者数は増加傾向にあり、令和元年と比べ267人(51%)の増である。等級別では、1級が20人(45%)の増、2級が124人(34%)の増、3級が123人(111%)の増となっている。

## ア 障がい者手帳所持者数の推移 (単位：人)

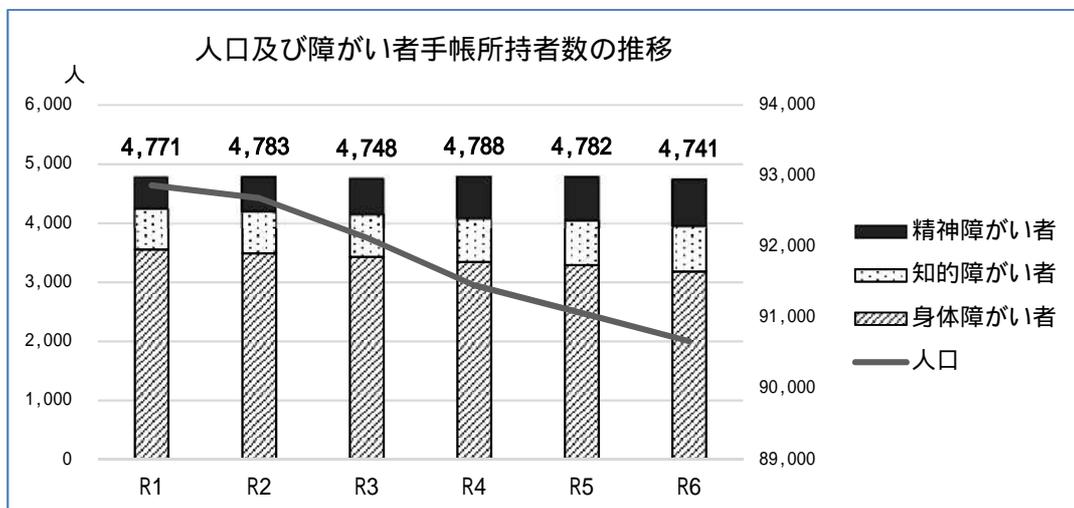
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
人口	92,867	92,689	92,130	91,458	91,067	90,669
身体障がい者	3,557	3,492	3,429	3,346	3,288	3,185
知的障がい者	690	705	719	733	757	765
精神障がい者	524	586	600	709	737	791
手帳所持者計	4,771	4,783	4,748	4,788	4,782	4,741

各年4月1日現在

## 手帳別所持者の人口に対する割合の推移 (単位：%)

人口	R1	R2	R3	R4	R5	R6
身体障がい者	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.5
知的障がい者	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
精神障がい者	0.6	0.6	0.7	0.8	0.8	0.9
手帳所持者計	5.1	5.2	5.2	5.2	5.3	5.2

各年4月1日現在

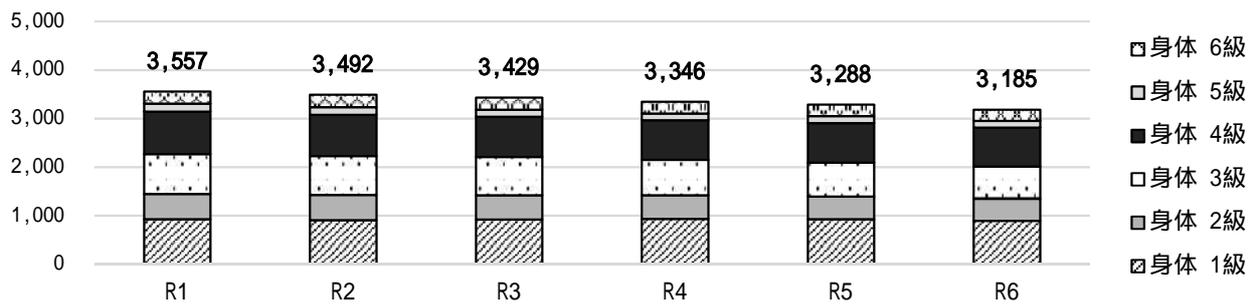


イ 障がい者手帳等級別内訳の推移

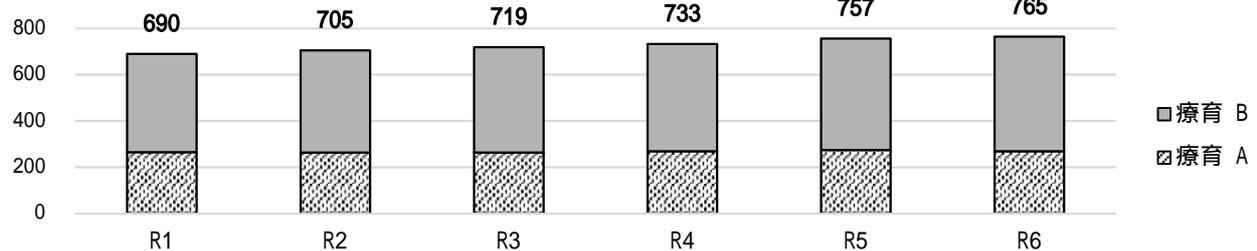
各年4月1日現在(単位:人)

区分		R1	R2	R3	R4	R5	R6
身体	1級	926	911	921	932	930	895
	2級	523	513	502	490	467	451
	3級	821	806	784	730	696	663
	4級	871	849	832	812	815	803
	5級	167	159	145	141	142	139
	6級	249	254	245	241	238	234
	計	3,557	3,492	3,429	3,346	3,288	3,185
療育	A	265	263	264	269	275	269
	B	425	442	455	464	482	496
	計	690	705	719	733	757	765
精神	1級	44	44	51	56	61	64
	2級	369	390	390	454	463	493
	3級	111	152	159	199	213	234
	計	524	586	600	709	737	791
合計		4,771	4,783	4,748	4,788	4,782	4,741

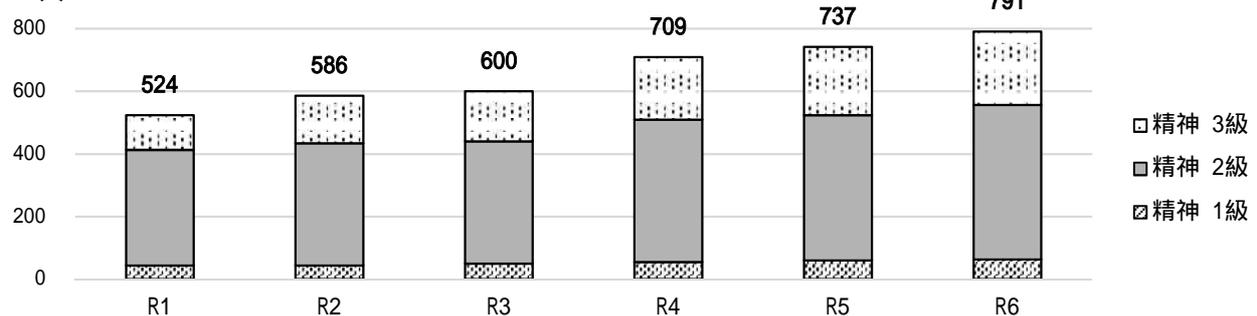
人 身体障害者手帳(等級別) 年度推移



人 療育手帳(等級別) 年度推移



人 精神障害者保健福祉手帳(等級別) 年度推移



ウ 身体障害者手帳交付者の内訳

令和6年4月1日現在

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計	割合
視覚障害	54	48	9	13	23	11	158	5.0%
聴覚・平衡機能障害	23	69	55	51	4	153	355	11.2%
音声・言語・咀嚼機能障害	1	2	16	20	0	0	39	1.2%
肢体不自由	284	312	284	379	112	70	1,441	45.2%
内部障害	533	20	299	340	0	0	1,192	37.4%
合計	895	451	663	803	139	234	3,185	100.0%
等級別割合	28.1%	14.2%	20.8%	25.2%	4.4%	7.3%	100%	

(2) 第3次射水市障がい者基本計画における施策の体系

	基本目標	主要施策
ア	権利擁護と障がい理解の促進	理解・啓発活動 福祉教育・人権教育 権利擁護の推進 虐待防止 地域ネットワークづくり
イ	自立（自律）した生活支援と意思決定支援の推進	相談支援体制 情報アクセシビリティと意思疎通支援の充実 障がい福祉サービスの充実 日中活動の場づくり 居住支援 経済的支援の充実
ウ	一人ひとりのライフステージに沿った支援	インクルーシブ教育 文化芸術活動、スポーツ等の推進 社会参加の機会 就労支援、就労の場の確保
エ	保健・医療の充実	早期発見、早期療育 保健・医療等の充実
オ	安全・安心な生活環境の整備	バリアフリー化、ユニバーサルデザイン 防災・防犯対策
カ	多様なニーズに対応した支援	重層的支援体制 当事者・家族への支援

( 3 ) 令和 5 年度障がい者差別解消及び障がい理解促進事業実施状況

( 表中の令和 6 年度記載の実績値は令和 6 年 10 月末現在 )

ア 交流と啓発の推進

権利擁護と障がい理解の促進

事業名	内 容	実施状況	令和 6 年度
出前講座	・5 講座( 障害者差別解消法とは、障がい者福祉サービス、障害者虐待防止法とは、手話を学ぼう、点字を学ぼう)	・手話を学ぼう 8 回 ・障がい者基本計画 1 回	実施中  「手話を学ぼう」1 回実施
広報等による市民への周知	・広報、ホームページ等に障がい者理解の促進について掲載している。	実施	実施中
「障がい者週間」の啓発活動( 社会福祉課 )	「障がい者週間( 12 月 3 日から 12 月 9 日まで)」に合わせ、障がいのある方の作品展示や、障害福祉サービス事業所の紹介および製品の販売等を行っている。 ( 市役所エントランスホール、中央図書館 )	12 月 1 日 ~ 12 月 12 日	12 月 2 日 ~ 12 月 17 日 ( 予定 )
理解促進・啓発事業( 社会福祉課 )	市民が障がい者と交流する機会を設定し、障がい者等に対する配慮等の理解を深めている。 ( R4 年度：市内 3 法人に事業委託 )	計 3 回 ( 各法人 1 回実施 )	市内 3 法人に 事業委託
ヘルプマーク( 社会福祉課 )	義足や人工関節を使用しているなど外見からは分からない方々に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるようにかばん等につけるマークを県が作成し、市町村窓口等で配付している。	149 個交付 ( 累計 760 個 )	実施中 ( 95 個交付 )
民生委員・児童委員研修会	障がい者についての理解を深めるため、障がい特性の理解や障がい者制度について研修会を開催	未実施	9 月 1 9 日 開催

福祉教育・人権教育

事業名	内 容	実施状況	令和 6 年度
手話普及事業( 社会福祉課 )	聴覚障がい者及び手話通訳士が小学校等を訪問し、簡単な手話での挨拶等を学ぶ小学校手話教室を開催している。	出前講座の中で 実施	出前講座の中で 実施中

権利擁護の推進

事業名	内容	実施状況	令和6年度
成年後見制度の利用促進 (地域福祉課) (社会福祉課)	市では、成年後見制度利用相談会を毎月開催している。 呉西地区成年後見センターで成年後見制度の相談、利用支援を実施している。	・市相談会 12回開催 ・センターでの相談事業 法人後見(214件) 個別(延べ20件) (射水市分)	・市相談会 7回開催 ・センターでの相談事業 (随時実施)

虐待防止のための取組

事業名	内容	実施状況	令和6年度
射水市障がい者虐待防止ネットワーク会議 (社会福祉課)	被虐待障がい者の迅速かつ適切な保護等の体制整備に関する事、障がい者虐待防止に関する事を協議している。	9月28日開催	11月29日開催

地域ネットワークづくり

事業名	内容	実施状況	令和6年度
ケアネット活動 (地域福祉課)	地域の住民、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会等が障がい者を身近な地域で見守り、支え合う活動を推進している。 (R4年度：チーム員数484名、利用者数229名、活動延べ回数45,769回)	チーム員数 466名 利用者数 232名 活動延べ回数 49,564回	活動実施中

イ 自立(自律)した生活支援と意思決定支援の推進

相談体制

- 地域相談員(富山県委嘱) 令和5年度末 118人
- 地域活動支援センター「あいネットいみず」「つどい」「ふらっと」「むげん」
  - ・障害に関する総合相談窓口として相談支援を実施
  - ・障がい者や、その家族が創作活動や生産活動を通じて社会との交流を図る事業の提供
- 射水市ふくし総合相談センターすてっぷ(市社会福祉協議会)
- ・毎月市広報に連絡先を掲載

情報アクセシビリティと意思疎通支援

事業名	内容	実施状況	令和6年度
障がい者サービスガイドブック (社会福祉課)	障がい福祉の諸制度やサービスについて紹介したガイドブックを発行している。 (ルビ付き版も用意)	・窓口で交付 ・HPに掲載	実施
封筒の点字打刻 (防災・資産管理課)	市からの文書であることが判断できるように封筒に点字打刻している。 (前年：186,900部)	184,000部 実施	195,000部 (予定)
タブレット端末、磁気ループの活用 (地域福祉課) (社会福祉課)	社会福祉課窓口にタブレット端末及びポータブル磁気ループを設置している。救急薬品市民交流プラザ内にポータブル磁気ループを配備している。	設置	設置
声の広報の運用 (社会福祉課)	視覚障がい者(希望者)に対し音訳ボランティアによる音声の広報を毎月送付している。 (R4年度：延べ97人、3,001分)	利用者 延べ156人 所要時間 延4,680分	実施中
リーディングサービス (社会福祉課)	視覚障がい者(希望者)に対し音訳ボランティアが電話による新聞朗読をしている。(毎週木曜日の午後) (R4年度：44回)	50回	実施中
手話通訳付きデマンドTV (未来創造課)	市長定例の記者発表や市長のタウンミーティングをケーブルテレビ等で放映している。 ・市長定例会見(R4年度：毎月)	・市長定例会見(毎月) ・タウンミーティング(3回実施)	・市長定例会見(毎月) ・タウンミーティング(3回実施)
手話通訳者・要約筆記者の派遣 (社会福祉課)	聴覚、言語機能等の障がい意思疎通を図ることが困難な方(希望者)に対し、通院や研修会参加時など手話通訳者や要約筆記者を派遣している。 (富山県聴覚障害者協会に委託し実施) (R4年度：手話69件、要筆0件)	手話通訳 83件 要約筆記 0件	実施中
手話通訳士の派遣 (社会福祉課)	市主催の行事等に手話通訳士を派遣し、聴覚障がい者の社会参加を促進している。(R4年度：12回派遣)	7回派遣	実施中
手話通訳士の配置	手話通訳士の有資格者を配置している。	地域福祉課に配置	地域福祉課に配置

ボランティア活動の支援

事業名	内容	実施状況	令和6年度
ボランティア活動支援 (社会福祉課)	・手話、音訳、点訳など障がい者を支援するボランティア団体等の活動を支援している。 ・手話サークル3団体、音訳、点訳ボランティアへの補助を行っている。	5団体補助	5団体補助
	ピアサポート活動を行う市内2法人に対し、事業委託している。	2法人 事業委託	2法人 事業委託

ウ 一人ひとりのライフステージに沿った支援

文化・芸術活動、スポーツ等の推進

事業名	内容	実施状況	令和6年度
障がい者スポーツ大会等 (社会福祉課)	障がい者スポーツ大会等の開催準備や大会への参加を支援している。	・水泳大会 ・陸上競技会 ・フライングディスク大会 ・卓球競技会	・水泳大会 ・陸上競技会 ・フライングディスク大会 ・卓球競技会

就労支援、就労の場の確保

事業名	内容	実施状況	令和6年度
射水市障がい者活躍推進計画 (人事課)	障がい特性や個性に応じて能力を有効に発揮できるよう市役所全体として取り組むため、障がい者の法定雇用率の達成目標、体制整備等についての計画を策定している。 (令和4年度：実雇用率3.11%) (法定雇用率2.6%)	実雇用率 2.83% (法定雇用率 2.6%)	実施
市職員採用試験 (人事課)	障がい者に配慮した職員採用試験方法を導入している。(点字受験等)	行政(障がい者)の採用試験実施	行政(障がい者)の採用試験実施
障がい者就労施設等からの物品等の調達 (防災・資産管理課) (社会福祉課)	市の封筒に「射水市」の点字打刻作業や公衆トイレの清掃等を障がい者就労施設等に発注している。 (R4年度：23件7,640,707円)	22件 7,514,085円	実施予定 17件 6,427,672円
障害者雇用奨励金の交付 (商工企業立地課)	国等の助成金支給期間満了後も引き続き常用労働者として市内居住の障がい者を雇用する事業主に対し、奨励金を交付し、障がい者雇用を促進している。(R4年度：5件、300,000円)	3件 180,000円	実施中

オ 安全・安心な生活環境の整備

バリアフリー化、ユニバーサルデザイン

事業名	内容	実施状況	令和6年度
コミュニティバスの低床式バス導入の推進 (生活安全課)	新規車両購入時には、低床式バスに努めるよう、仕様書に記載している。 (R4年度：32台のうち25台に導入)	28台のうち 22台に導入	導入予定
点字ブロック設置工事 (社会福祉課)	毎年、視覚障害者協会の要望等に基づき、視覚障がい者用の点字ブロックの整備を進めている。	大門二口地内 整備区間延伸	大門二口地内 整備区間延伸
公衆トイレのバリアフリー化の推進 (都市計画課)	公園改修時に、障がい者対応型(オストメイト対応)トイレなどを整備している。	足洗湊公園北側 トイレ整備	本開発公園屋 内遊具場トイ レ整備
車いすと歩行器を配備 (防災・資産管理課)	庁舎入口に車いすや歩行器を配備している。 本庁舎：車いす4台・歩行器2台 大島庁舎：車いす1台・歩行器1台配備	配備 (前年と同数)	配備 (前年と同数)
富山県ゆずりあいパーキング(障がい者等用駐車場)利用証 (社会福祉課) (介護保険課) (保健センター)	車いす使用者など歩行が困難な方に、利用証を交付することで、障がい者等用駐車区画の円滑な利用を促進する。県が作成し、市町村窓口等で配付している。 (R4年度末：交付数147件(累計552件))	交付数134件 (累計686件)	実施中
射水市バリアフリーマスタープラン (政策推進課) (生活安全課)	地域における高齢者や障がい者などが日常生活や社会生活を確保する上で生活の支障となる物理的障害や精神的障害を取り除き、都市整備等と連携したバリアフリー化を推進する (R4年度：越中大門駅へのエレベータこ線橋設置に向けて基本設計を実施)	越中大門駅へのエレベータこ線橋設置に向けて詳細設計を実施。「こ線橋」とは、鉄道線路の上に、またがってかけた橋。	越中大門駅へのエレベータこ線橋設置の詳細設計実施中。

防災・防犯対策

事業名	内容	実施状況	令和6年度
いのちのバトン (地域福祉課)	医療情報や緊急連絡先等の情報を「いのちのバトン」容器に入れ、冷蔵庫に保管し救急時や災害時に活用している。 (R4年度末：2,333件登録、高齢者含む)	2,271件登録 (高齢者含む)	実施中

事業名	内容	実施状況	令和6年度
避難行動要支援者支援制度 (地域福祉課)	災害時避難等に不安があり手助け(援護)を必要とする方を事前登録し、災害時に地域で支援を行う制度を推進している。 (R4年度末:1,306人(高齢者含む))	登録者数 1,330人 (高齢者含む)	実施中
福祉避難所の指定 (地域福祉課)	災害発生時に、市指定避難所での生活が困難な高齢者や障がい者等、特別な配慮を必要とする方を受け入れる避難所を指定している。(R4年度末:54か所)	54か所	56か所
射水市防災訓練 (防災・資産管理課)	防災訓練時に障がい者を含む避難行動要支援者が参加し、福祉避難所の立ち上げや移送等の訓練を実施している。	10月29日 (七美地区)	9月29日 (南太閤山地区)
円滑な通報環境の整備 (消防本部)	聴覚障がい者のため、急病やけが等による救急、火事等の緊急時の連絡をFAXで受付している。 (R4年度:着信件数0件)	着信件数 0件	実施中
	(NET119) 聴覚や音声、発話等に障害のある方が、スマートフォンやタブレットの画面から、文字やテキストを使って、事故や急病等の通報を行うことができる。 (R4年度登録者数:37名)	登録者数 39名	登録者数 39名

カ 多様なニーズに対応した支援  
重層的支援体制の整備推進

事業名	内容	実施状況	令和6年度
重層的支援体制の整備推進 (地域福祉課)	複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備し、地域共生社会の実現に向けて取り組む。	射水市重層的支援体制を整備	射水市重層的支援体制事業の実施
射水市障がい者総合支援協議会 (社会福祉課)	障がい者が地域で安心して暮らすことができる支援体制や地域活動支援センターの活動状況、相談支援状況及び障害福祉計画策定等について協議している。 (R4年度:1回:7月20日)	5回開催 (6,8,11,2月)	1回開催 (7月3日)

事業名	内容	実施状況	令和6年度
射水市における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領 (社会福祉課)	市職員が対応するために必要な事項を定め、周知を図っている。	庁内掲示板にて周知	庁内掲示板にて周知

(4) 差別に関する相談・通報について

(件)

年度	射水市		富山県	
	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
相談・通報件数	0	0	17	22